

# 日刊 勤労千葉

83. 8. 3

No. 1407

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五〜六（公衆）〇四七二二七二〇七

## 7.28 勝浦支部が杉並市民の会と連帯地引網大会

支部通信 発行

七月二十八日、勝浦支部は「世界から核兵器をなくそう、杉並市民の会」「杉並共同購入の会」と、外房勝浦市の部原海岸において「連帯地引網大会」を開催した。市民の会、勝浦支部合わせて百五十名余に及ぶ多数の参加者は、猛暑の海岸に地引網・綱引き大会などを和気あいあいのうちに一日を楽しくすごし、双方の親睦をますます深め大成功のうちに終了した。

### 組合員の奮闘でもりだくさんの行事を準備

勝浦支部は、今回の計画が決定以降、支部組合員一丸となって万全の受け入れ体制を構築、二六日から準備に入った。

二八日、前日の天地を裂く雷雨もうそのように静まり真夏の太陽が照りつけ、絶好の海水浴日和となった。当日は早朝五時より「市民の会」の食事準備にとりかかり、家族組合も含めた、三〇名の組合員がおにぎり、イカ、サザエなどを慣れない手つきで山のように作り、さらには海岸での準備作業など万全を期した。

「市民の会」が七十数才のお年寄りから小学生まで、約百二〇名で到着、ただちに外房の海で、支部・市民の会かけ声を合わせて地引網を二回にわたりに行った。

網の中には多数のめじな、たなご、うるめいわし、フッコ……などがはねている。全員で拍手・拍手……。

砂浜での潮風にふかれ、地引網でとれた魚を料理しての昼食はまた格別、用意した食事がまたたくまに減っていく。

### 反核の願い——交流会が大成功

昼食後、交流会を開催、水野勤労千葉副委員長、鶴岡支部長が「はるばるようこそ。われわれはこの黒潮を愛し、郷を愛するものである。この国を戦争に巻き込ませないため、みんなの力で反核の輪を広げよう。今日は充分海を堪能して下さい」と歓迎のあいさつを行った。

市民の会は、用意してきた数十個の風船にメッセージを結びつけ、「世界から核兵器およびいっさいの兵器をなくそう。戦争への道を決して許すまい」と全世界に向い呼びかけ、青空へ願いを託した。

午後、海水浴の後、海岸で「杉並市民の会」と「勝浦市民」との団結、綱引き大会や、子供達の頭突きスイカ割り



反核・平和の願いをこめた色とりどりの風せんが外房の空へ舞う

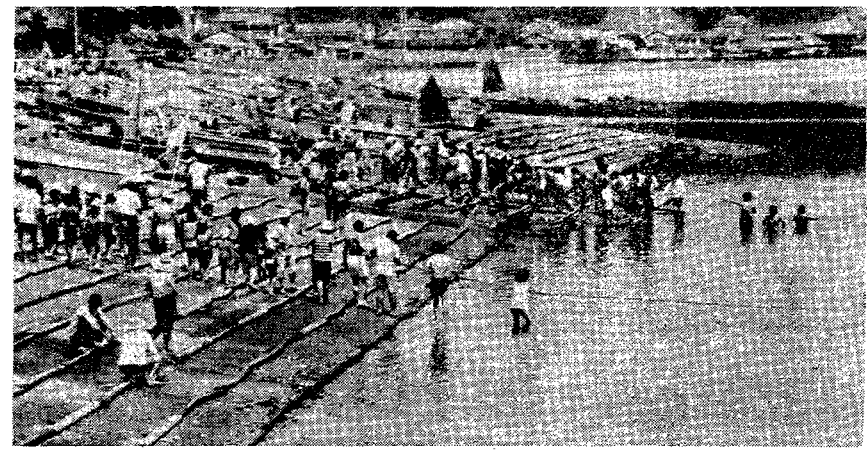


磯焼き、スイカ割り、綱引き、水泳……浜は終日歓声でにぎわった。



磯料理に自慢の腕をふるう組合員

### 臨調・行革粉砕！



「エンヤ・カラー」… 120名の地引網に、勝浦の魚もビックリ

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！